

## 松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書

松阪市長（以下「甲」という。）と三重県松阪警察署長（以下「乙」という。）とは、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（以下「要綱」という。）に基づき、松阪市が締結する契約等から暴力団等の排除を実現するために、下記に定める事項について合意し、相互の立場を尊重しつつ最大限の協力を行うものとする。

### 記

#### （趣旨）

第1条 この協定は、本市の締結する契約等から暴力団等を排除するための措置に関し、必要な事項を定めるものとする。

#### （用語の定義）

第2条 この協定書で使用する用語は、要綱で使用する用語の例によるものとする。

#### （契約者等からの排除）

第3条 甲は、要綱第4条第1項に規定する照会を行うときは、様式第1号により乙に照会するものとする。

2 乙は、前項の規定による照会を受けたときは、調査のうえ、様式第2号により甲に回答するものとする。

3 乙は、要綱第3条に規定する通報を行うときは、様式第3号により通報するものとする。

4 甲及び乙は、契約者等の実態及び動向について情報の収集・交換に努めることとし、契約者等が要綱別表第1に掲げるいずれかに該当するとの疑義が生じたときは、照会又は通報の措置をとる前に相互の担当者間で当該事案について協議を行うものとする。

#### （改善の確認）

第4条 甲は、要綱別表第1に該当するとして要綱第5条第1項及び第6条第2項による措置をとった者については、当該措置期間の満了する1月前までに、乙に対し様式第4号により当該業者の措置を行った原因となった事実について改善の有無の確認を求めるものとし、乙は調査のうえ、様式第5号により回答するものとする。

2 甲は、要綱第5条第4項及び第6条第4項による措置をとった者について、改善の有無を確認する必要があるときは、甲及び乙の担当者間の協議のうえ、乙に対

し、様式第4号により当該契約解除の原因となった事実について改善の有無の確認を求めるものとし、乙は調査のうえ、様式第5号により回答するものとする。

(不当介入に対する措置)

第5条 乙は、要綱第7条第1項による通報を受けたときは、様式第6号により、速やかに甲に通知するものとする。

2 甲は、要綱第7条第1項による報告を受けたときは、様式第7号により、速やかに乙に通知するものとする。また、甲は前項の乙からの通知を受けて不当介入が確認できなかったときは、様式第7号にその様式のなお書きを加えて乙に通知するものとする。

3 乙は、暴力団等による不当介入を受けた受注者が、警察への通報等及び甲への報告をしたときは、その内容に応じて、対処要領を教示するとともに、違法・不当行為については、迅速かつ確実な取締りや暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に基づく行政命令の発出及び当該受注者、甲の職員等関係者への万全な保護対策の徹底を図るものとする。

4 乙は、前項の対応状況について、甲及び受注者に対し適時連絡するものとする。

5 乙は、受注者が契約等において暴力団等による不当介入を受けたにもかかわらず、警察への通報等を怠ったと認められる事案を認知した場合で著しく信頼を損なう行為であると認められるときは、様式第8号により、速やかに甲に通報するものとする。

(その他)

第6条 甲は、本協定書に基づき指名停止等の措置を行ったときは、乙に対し、速やかにその旨を知らせるものとする。

2 甲は、本協定書に基づき指名停止等の措置を行った後における当該業者からの問い合わせ等のトラブルが生じたときは、その解決のための協力を乙に要請できるものとする。

3 甲及び乙は、相互の了解なくして、提供された情報を他に漏らしてはならない。

(定めのない事項等)

第7条 この協定に定めのない事項又はこの協定に定める事項に疑義が生じたときは、甲及び乙がその都度協議して定めるものとする。

この協定を証するため、本書2通を作成し、甲乙が各自1通ずつを保有するものとする。なお、本日付けをもって平成20年4月21日付「松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書」は廃止するものとする。

平成27年5月1日

甲 松阪市長

山 中 光 茂

乙 三重県松阪警察署長

池 田 政 哉

様式第1号（第3条関係）

第 号  
年 月 日

三重県松阪警察署長 あて

松阪市長 印

契約者等の調査について（照会）

下記の者について、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第3条第1項に基づき照会します。

記

照 会 書				
商号又は名称				
代 表 者				
所 在 地				
役 職 名	氏 名 (フリガナ)	生年月日	性別	住 所
照 会 事 項	松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱の別表第1に該当するか否か確認願います。			
備 考				

※ 照会対象者が5名を超える場合は、本様式の商号又は名称、代表者、所在地欄を記載したうえ、役職名欄に「別添電磁的記録のとおり」と記載し、本様式と共に照会対象者が記録された電磁的記録媒体を提出し、照会を依頼すること。

電磁的記録については、別紙のとおり、役職名、フリガナ（半角、姓と名の間は半角1字空ける。）、氏名漢字（全角、姓と名の間は全角1字空ける。）、生年月日（半角で大正はT、昭和はS、平成はH、数字は2桁半角）、性別（半角で男性はM、女性はF）、住所ごとに入力し、照会を行うものとする。



様式第2号（第3条関係）

第 号  
年 月 日

松阪市長 あて

三重県松阪警察署長 印

契約者等の調査について（回答）

年 月 日付 第 号をもって照会のあったことについて、  
下記のとおり回答します。

記

1 調査件数

社 名

2 調査結果

様式第3号（第3条関係）

第 号  
年 月 日

松阪市長 あて

三重県松阪警察署長

印

契約者等の通報について（通報）

松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第3条第3項の規定に基づき下記のとおり通報します。

記

商号又は名称	
代 表 者	
所 在 地	
該当する要件	上記の者は、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱の別表第1の第 号に該当すると認められる。

様式第4号（第4条関係）

第 号  
年 月 日

三重県松阪警察署長 あて

松阪市長 印

【 A 】後の状況について（照会）

松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第4条の規定に基づき、下記の者の【 A 】の原因となった事実が改善されているか照会します。

記

商号又は名称	
代 表 者	
所 在 地	
【 B 】	
指名停止の原因 となった事実	松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱の別表第1の第 号に該当したことによる。
備 考	

※ Aには  
・資格（指名）停止措置  
・契約解除  
のいずれかを記載すること。

Bには  
・資格（指名）停止期間  
・契約解除年月日  
のいずれかを記載すること。



松阪市長 あて

三重県松阪警察署長

印

【 A 】後の状況について（回答）

年 月 日付 第 号をもって照会のあったことについて、下記のとおり回答します。

記

商号又は名称	
代 表 者	
所 在 地	
【 B 】	
該当する要件	A 状況が改善されたと認められる。 B 状況に改善は認められない。 C その他（ ）

※ Aには

- ・資格（指名）停止措置
  - ・契約解除
- のいずれかを記載すること。

Bには

- ・資格（指名）停止期間
  - ・契約解除年月日
- のいずれかを記載すること。

様式第6号（第5条関係）

第 号  
年 月 日

松阪市長 あて

三重県松阪警察署長

印

松阪市が締結する契約等における暴力団等による不当介入に関する通報の受理について（通知）

このことについて、受注者から本件契約において暴力団等による不当介入について警察への通報等がありましたので、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第5条第1項に基づき、別紙のとおり報告します。

様式第6号（別紙）

受注者	所在地	( ) -		
	商号又は名称			
	代表者等			
不当介入に係る行為者	住所			
	氏名 (フリガナ)			
	生年月日		性別	
発生日時・場所 契約案件名		年 月 日 時 分頃		
		契約案件名		
受注者からの報告内容(不当介入の内容・被害状況等)				
警察への 通報状況	通報先 警察署	県警察	警察署	課
	通報 日時	年 月 日	時 分	

様式第7号（第5条関係）

第 号  
年 月 日

三重県松阪警察署長 あて

松阪市長 印

松阪市が締結する契約等における暴力団等による不当介入に対する受注者からの報告の受理について（通知）

このことについて、本件契約の受注者から報告があったので、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第5条第2項に基づき、別紙のとおり通知します。

<なお書き>

（三重県松阪警察署からの通知について確認できなかった場合に以下を記載する。）

貴警察署からの通知について確認できなかったため、貴警察署における受注者からの通報等について状況をお知らせ下さい。

様式第7号（別紙）

受注者	所在地	( ) -		
	商号又は名称			
	代表者等			
不当介入に係る行為者	住所			
	氏名 (フリガナ)			
	生年月日		性別	
発生日時・場所 契約案件名		年 月 日 時 分頃		
		契約案件名		
受注者からの報告内容(不当介入の内容・被害状況等)				
警察への 通報状況	警察への 通報	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有		
	通報先 警察署	県警察	警察署	課
	通 報 日 時	年 月 日	時 分	

様式第8号（第5条関係）

第 号  
年 月 日

松阪市長 あて

三重県松阪警察署長

印

松阪市が締結する契約等における暴力団等による不当介入について受注者が警察への通報を怠ったと認められる事案について（通報）

このことについて、本件契約の受注者が、本件契約において暴力団等による不当介入を受けたにもかかわらず、三重県松阪警察署等への通報を怠ったと認められたため、松阪市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱運用協定書第5条第5項に基づき、別紙のとおり通報します。

様式第8号（別紙）

受注者	所在地	(      )      -		
	商号又は名称			
	代表者等			
不当介入に係る行為者	住所			
	氏名 (フリガナ)			
	生年月日		性別	
発生日時・場所 契約案件名		年    月    日                      時    分頃		
		契約案件名		
受注者からの通報、捜査上必要な協力を得られなかった事案（不当介入の内容・被害状況等）				
請負者の通報、捜査上必要な協力についての対応状況				